

第5章 ecoで防災・減災

第3節 災害廃棄物対策の推進

1 現状と課題

平成23年に発生した東日本大震災では、大規模地震に加え、津波の発生により、さまざまな災害廃棄物が混ざり合い、これまでの災害をはるかに超えた被害が広範囲に発生したため、市町村では混乱を生じ、災害廃棄物処理に時間を要しました。

このため、国においては、平成26年3月、東日本大震災や近年頻発する大雨、台風等の被害への対応から得られた様々な経験や知見を踏まえた「災害廃棄物対策指針」を策定しました。



写真提供: 仙台市

2 今後の取組み

本県では「災害廃棄物対策指針」にあわせて、平成26年度に「徳島県災害廃棄物処理計画」を新たに作成するとともに、今後、市町村が災害廃棄物処理計画を作成するためのガイドラインを作成します。